

## 4) 地域を結ぶ

### ～物流機能の向上と地域間の連携～

地域を結ぶという政策目標は、

- ・ 一台の自動車の一年間の走行距離のうち高速道路を利用している割合がどれだけ増えたか（指標－10）
  - ・ インターチェンジ等からの 10 分以内アクセスが可能な、拠点的な空港・港湾がどれだけ増えたか（指標－11）
- で評価する。

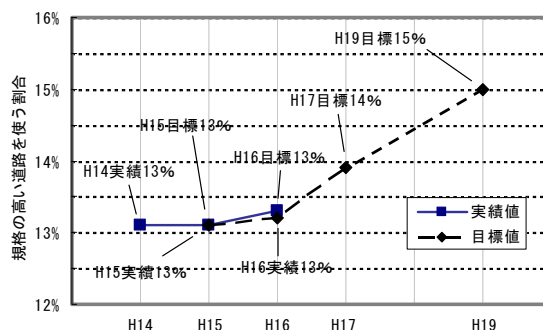
#### 【指標－10】規格の高い道路を使う割合（→84 頁）

定義：全道路の走行台キロに占める自動車専用道路等の走行台キロの割合

中期的な目標：平成 19 年度までに約 15%とする

##### ■より使いやすい高速道路へ

規格の高い道路を使う割合、2 年連続微増傾向。短距離交通の転換が重要課題。



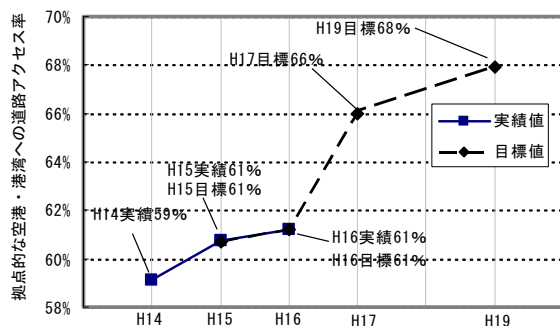
#### 【指標－11】拠点的な空港・港湾への道路アクセス率（→90 頁）

定義：高規格幹線道路、地域高規格道路又はこれらに接続する自動車専用道路のインターチェンジ等から 10 分以内に到達が可能な拠点的な空港・港湾の割合

中期的な目標：長期的に国際競争力の向上に必要な水準が確保されたと考えられる状態（約 90%）とすることを目標として平成 19 年度までに約 68%とする

##### ■拠点的な空港・港湾へのアクセスの向上

平成 9 年度以降、アクセス率が急激に改善。さらに 3 箇所のアクセスを達成し 66%に。



（参考：地域連携推進事業費等 19,228 億円[平成 17 年度]）